

令和3年度

# トップマネジメントセミナー

## ～新たな未来を見据えて～

長引く新型コロナウイルス感染症との闘いは、私たちの生活を取り巻く諸情勢を日々めまぐるしく変化させています。このような中、今、まさに直面している危機を克服し、社会の変局に柔軟に対応していくことはもちろんのこと、さらに先の未来を見据えた、持続可能な自治体経営が求められています。本セミナーでは、様々な分野で活躍の講師の方々をお招きし、自治体経営に関連する課題や、これからの地方自治体のあり方について考えます。

10月4日(月)

### 「2040構想とこれからの自治体経営」

東京大学 先端科学技術研究センター 教授 牧原 出氏

### 「自治体の危機対応に求められること～熊本地震と新型コロナから考える～」

熊本市 市長 大西 一史氏

### 「地域共生社会の実現に向けた政策動向と包括的な支援体制の構築」

同志社大学社会学部 教授 永田 祐氏

10月5日(火)

### 「自治体DX成功のカギ」

キャリアシフト株式会社 代表取締役 森本 登志男氏

## 開催要領

日 程

令和3年10月4日(月)～10月5日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等

②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください。)

※このセミナーでは、2日間ご受講いただくことはもちろんのこと、どちらか1日のみでもご受講いただけます。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※このセミナーでは、外泊を可能としております。宿泊されない場合は、事前にお知らせください。

※1日のみのご受講の方は、宿泊していただけません。

経 費

6,900円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。

1日のみのご受講や、宿泊されない場合も同額となります。

なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年8月17日(火)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

10月

4日(月)

11:00~ 入寮受付・昼食

13:00~ 開講式

13:15~14:45

**講義** 2040構想とこれからの自治体経営

東京大学 先端科学技術研究センター 教授 牧原 出 氏

15:05~16:35

**講義** 自治体の危機対応に求められること  
～熊本地震と新型コロナから考える～

熊本市 市長 大西 一史 氏

16:35~ 入寮オリエンテーション

17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

**講義** 地域共生社会の実現に向けた政策動向と  
包括的な支援体制の構築

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

10:50~12:20

**講義** 自治体DX成功のカギ

キャリアシフト株式会社 代表取締役 森本 登志男 氏

12:20~12:30 **閉講・事務連絡**

令和3年

10月

5日(火)

## 講師紹介

東京大学 先端科学技術研究センター 教授 牧原 出(まきはら いづる)氏

東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東北大学法学部助教授、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス客員研究員、東北大学大学院法学研究科教授を経て、2013年4月より現職。日本工学アカデミー会員。総務省自治体戦略2040構想研究会座長代理、第32次地方制度調査会委員。専攻は行政学・政治学。オーラル・ヒストリーの手法を活用した官邸機能研究、戦後政治研究などを行う。理論と実務、自然科学と社会科学をクロスオーバーさせつつ、人口減時代の先端公共政策研究にも取り組む。2011年に博士(学術)：東京大学。著書『内閣政治と「大蔵省支配」——政治主導の条件』(中央公論新社、2003年)でサントリー学芸賞受賞。『新型コロナ時代の都道府県・市町村』『ガバナンス』2020年7月号、『2040年頃から逆算し顕在化する諸課題』への対応とは何か?『自治実務セミナー』2020年9月号、『いわゆるオンライン会議』としての地方議会の可能性『地方自治』880号。



熊本市 市長 大西 一史(おおにし かずふみ)氏

1967年熊本市生まれ。1992年日本大学文理学部卒業。2014年9月九州大学大学院法政学府法政理論専攻博士後期課程単位修得退学。商社勤務、内閣官房副長官秘書を経て、1997年12月熊本県議会議員に当時最年少で初当選、以降5期連続当選を果たす。2014年11月熊本市長に初当選、同12月第32代熊本市長に就任し、現在2期目。熊本地震からの復旧復興、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、その経験と教訓を活かした防災・減災のまちづくり、脱炭素社会や多核連携都市の実現など、持続可能なまちづくりを進めている。



同志社大学社会学部 教授 永田 祐(ながた ゆう)氏

上智大学文学部社会福祉学科卒業。慶應義塾大学政策・メディア研究科修士課程修了。上智大学文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。日本学術振興会特別研究員、立教大学コミュニティ福祉学部助手、愛知淑徳大学医療福祉学部専任講師を経て現職。英国ブリストル大学客員研究員(2013年3月～2014年3月)。厚生労働省「成年後見制度利用促進専門家会議」「地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会」構成員ほか、各種委員・アドバイザー等を務める。また、社会福祉士として成年後見活動も行っている。主な著作に『包括的な支援体制のガバナンス』(有斐閣、2021)など。



キャリアシフト株式会社 代表取締役 森本 登志男(もりもと としお)氏

岡山県出身。1986年京都大学工学部卒業。1995年マイクロソフト(現・日本マイクロソフト)入社、Microsoft Corporation(米国)勤務、マイクロソフト事業計画室長、市場開発室長、公共営業本部自治体営業部シニアマネージャー等を歴任。2011年、佐賀県の最高情報統括監(CIO)に就任。ICT活用の観点から県庁経営に参画し、情報化を統括するとともに、ICTを活用した業務改革の推進に取り組む。2014年、235万再生を超える「恋するフォーチュンクッキー 佐賀県庁 Ver. / AKB48[公式]」を企画し全国的なムーブメントを作るなど、佐賀県の知名度向上に貢献し、2016年3月末で5年の任期を終了。2016年4月からは全国の自治体でアドバイザーを務め、2017年にキャリアシフト株式会社を設立。2017年にテレワーク社会の到来を予言した「あなたのいるところが仕事場になる」を上梓。テレワークや地方創生に関する講演で毎年50件以上登壇している。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

## JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。